

英語であれこれ 第1回

Christy



Stepping outside my comfort zone

Growing up, I spent my entire life in Cebu, Philippines. Cebu is a popular tourist destination because of its magnificent beaches, natural beauty, delicious food and friendly people. I can't refute why it's famous because it's true that it's a must-see destination in the Philippines.

As time passed, I grew to like watching YouTube videos, particularly travel vlogs. I'm constantly curious about life outside the Philippines. So I started my baby steps, teaching English online to students abroad, but when I met largely Japanese students, they always said, "Come and visit Japan". So that's when my dream started to take shape. "The first country I want to visit is Japan." I stated this in 2018. And now, in 2023, my dream has finally come true.

Diving into a new culture, learning a new language, moving to a new country and trying things that I am unfamiliar with, are not simple. I've been in Japan for four months now, which has been challenging. Although it can be difficult at times, this experience has also brought about some of my best life moments.

So far, these are some of the highlights of my time here in Japan, I tried nagashi somen, first hike in Katasoneyama in Funehiki, learned how to cook curry and rice, tried to wear Yukata, experienced first spring, visited Abukuma Cave and Jupia Land Hirata, had my first ramen and sushi, bon dance and lastly Hanabi Festival in Iwaki. I'm aware that I've visited a few locations in Fukushima. I can't wait to discover more of Hirono Town.

That's all I've got for now. What about your dream country? Where would you like to go? What do you expect? I wish that everyone achieves their goals, whether in Japan or elsewhere.

コンフォートゾーンから踏み出す

私は幼い頃からずっとフィリピンのセブ島で過ごしました。セブ島は、壮大なビーチ、自然の美しさ、おいしい食べ物、そしてフレンドリーな人々のため、人気の観光地です。ここがフィリピンで必見の目的地であることは事実なので、なぜ有名なのかは否定できません。

時間が経つにつれて、私はYouTubeの動画で、特に旅行のvlogを見るのが好きになりました。私はフィリピン以外の生活にいつも興味があります。私は海外の学生にオンラインで英語を教え始めるようになりました。多くの日本人学生に会いましたが、彼らはいつも「日本に遊びに来て」と言っていました。それで私の夢が形になり始めたのです。2018年に「私が最初に訪れたい国は日本だ。」と考えました。そして2023年の今、私の夢はついに実現したのです。

新しい文化に飛び込み、新しい言語を学び、新しい国に移住し、なじみのないことに挑戦することは簡単ではありません。日本に来て4ヶ月になりますが、大変な日々でした。時には難しいこともあります。この経験は私に人生最高の瞬間をもたらしてくれました。

これまでの日本滞在のハイライトは、流しそうめん、船引の片曾根山での初ハイキング、カレーライスの作り方を習ったこと、浴衣を着たこと、初めて春という季節を体験したこと、あぶくま洞窟とジュピアランド平田を訪れたこと、初めてのラーメンと寿司を食べたこと、盆踊り、そしていわきの花火大会を楽しんだことです。私が訪れたのは、福島県内のほんの一部の場所だと思えます。広野町をもっと知るのが待ちきれません。

今のところ私が持っているのはこれだけです。あなたが夢に見ている国はどうでしょうか？どこに行きたいですか？何を期待していますか？日本でも他の国でも、誰もが目標を達成できることを願っています。



としょしつだより

9月2日は、マリンの日

紀元前450年のこの日、ペルシャの大軍がアテネを襲いマラトンに上陸したのを奇襲でこれを退け、フェイデピデスという兵士が、伝令の為アテネの城門まで走り続けて、アテネの勝利を告げたまま絶命したと言われています。この古事記のもと、アテネで開かれた第1回近代オリンピックの時にマラトンからアテネまでの約40kmを走ったのがマラソン競技の始まりです。皆さんも、秋風が吹くこの季節に、ぜひジョギングをはじめてみては...

◆関連図書

必ずできる、もっとできる。 大八木弘明著
前駒澤大学陸上競技部監督の著書、言わずと知れた、大学3大駅伝で常勝駒沢大学を導いた名監督です。時代の流れを感じ、新たな指導方法を模索していた監督が、選手との接し方を変え、新しいチーム作りに臨みました。伸び悩む組織を運営する管理職やリーダーに向けて、その指導方法を紹介します。そんな一冊。



図書室休室日のお知らせ

9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

は休室日
開室時間：午前8時30分～午後5時15分

◆児童図書
大ピンチずかん 鈴木 のりたけ著
大ピンチを知れば、いつ大ピンチになってもこわくない。こどもが出会うであろう世の中の大ピンチを、そのピンチレベルの大きさ、なりやすさをレベルの小さい順に紹介します。鋭くもあたたかい観察眼と、おもわず小さくさすユーモアで綴った1冊。



◆一般図書
縁切り上等! 離婚弁護士松岡純の事件ファイル 新川 帆立著
北鎌倉の縁切寺で有名な「東衛寺」、その寺の娘で、離婚専門の弁護士松岡純が繰り出すスカッと痛快なリーガルエンタメ、離婚したいと思ったらまずは何から？財産分与と親権の争い方は？知っておいて損は無し！上手な縁の切り方を教えてくれるそんな1冊です。



◆本のリクエスト・リサイクルについて
図書室では、利用者から本の購入リクエストを受け付けております。また、ご家庭で不要となった本をリサイクル図書等として活用しております。詳しくはスタッフまでお尋ねください。



7月の貸出ランキング
1位 ラブカは静かに弓を持つ/安壇 美緒
2位 ぎょうれつのできるパンやさん/ふくざわ ゆみこ
3位 くもをさがす/西 加奈子
4位 高倉健、最後の季節/小田 貴月
5位 署長シンドローム/今野 敏